



白萩

学校だより「しらはぎ」

令和4年 10月号

あきる野市立増戸中学校

編集：副校長 宮下 茂樹

体験をつなげていこう

校長 木下 美彦

「食べるのは一瞬だけど、作るのは大変」「お客様を大切に、一番に優先する」「疲れるけど、仕事はそういうものだよ」「一生懸命やって失敗するならいい。真面目にやる」「毎日大変だけど、子供の成長を見ることができるのは嬉しい」「失敗を恐れずチャレンジし、一生懸命働けばいい」「仕事は大変だけどやらなければならない」等。職場体験での職場の方々からいただいた印象に残った言葉や話です。第二学年は先月26～28日の三日間、職場体験学習を実施することができました。仕事の実際を接した生徒達は、受け入れていただいた事業者の方々から言葉の重みを感じたことでしょう。



法隆寺にて

後日、巡回した教員からも事業所での活動を聞きました。校内とは違う真剣な姿が伺われているという。体験活動が生徒に良い効果をもたらすことを期待します。

ちょうどその頃、奈良・京都の修学旅行で、第三学年と行動をともにしていました。初めての班行動で緊張していた様子もありましたが、気象状況も良く順調に行程を進めることができました。今までの引率経験からは、当たり前のような活動ですが、コロナ対策・台風・熱中症・交通渋滞の予想もクリアでき、無事に増戸に戻ってくることができました。生徒・保護者の皆様の協力、教員のチームワーク、関係の皆様のご配慮に感謝いたします。

修学旅行での学びを後半の諸活動やそれぞれの進路選択へとつなげていくことができると良いだろう。

中間考査を終え、10月27日の合唱コンクールに向けての取組に学校全体が動き出しています。合唱をつくるためには、各自の歌唱力の向上が必要です。さらにパートごとクラスごとの協力が必要です。生徒達の自覚、協調性を培う絶好の機会です。教員の指導だけでなく、自らこの行事を作っていくようにしていきます。毎日の授業と合唱練習にと充実した10月となるようにしたいと思います。

小学生の部活動体験も実施され、後期の委員会活動も始まり諸活動の中心が徐々に第二学年となっていく予定です。第三学年は各自の進路選択に重心が移っていきます。

秋の深まりとともに、諸活動の充実に学校全体で努めてまいります。



部活動体験



合唱練習



進路説明会